

事業箇所総合評価シート

【担当課：道路管理課】

事業名	橋りょう耐震補強事業	路線名等	国道166号
箇所名	東吉野村鷲家 峠橋		

事業の概要	目 的	平成7年兵庫県南部地震以来緊急輸送道路上の橋の耐震補強を実施してきたが、依然として未対策の橋が残されている状況。また、平成23年に発生した東北地方太平洋沖地震の教訓からも、より災害に強く、信頼性の高い広域的なネットワークを構築するため、橋りょうの耐震補強を実施していく必要がある。								
	事業内容	施工延長 L=36m 事業内容 落橋防止工			<table><tr><td>H29</td><td>H31</td></tr><tr><td>調査・設計</td><td>対策工事</td></tr></table>		H29	H31	調査・設計	対策工事
					H29	H31				
	調査・設計	対策工事								
着手年度	平成29年度	完成年度	平成31年度	全体事業費	50百万円					

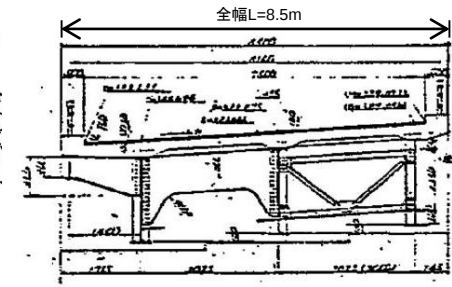
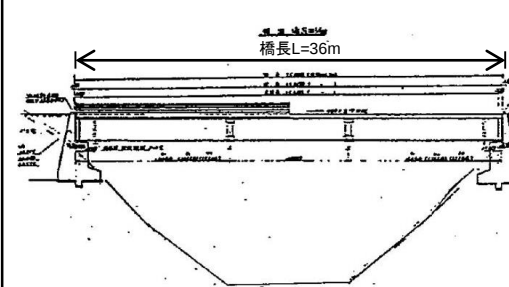
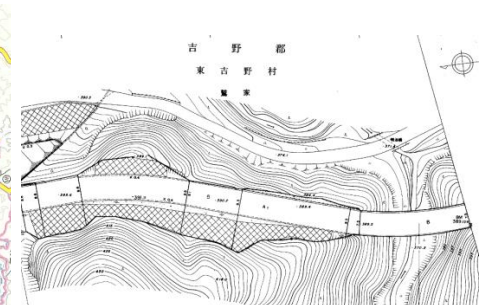
定性的評価	事業の必要性	国道166号は、第2次緊急輸送道路に指定されている。当該橋りょうにおいては、昭和55年道路橋示方書より古い基準を適用した橋りょうであり、優先的に耐震補強の実施が必要である橋りょうとして位置づけているため。				
	上位計画等	事業展開計画				
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	【便益に計上されていない効果】 ①安全で信頼性の高い道路サービスの提供 ②緊急輸送道路の安全性、信頼性の確保 ③①、②による地域住民の生活・経済活動の安全・安心の確保				
	コスト縮減への取組み					
	地元情勢等					
	他計画他事業との関連					

評価結果	左 の 理 由				
採択	緊急輸送道路上の昭和55年道路橋示方書未対応橋梁の耐震化が急務であり、必要性、緊急性が認められる。				

【位置図】



【一般図】



【写真】

全体写真

